FTE10　耐久撥水2ルームシェルター

取扱説明書



⚠ 本製品をご使用になる前に
必ずお読み下さい。

⚠本製品をご使用になる前に、部品の欠落がないことをご確認下さい。
⚠ご使用になる前に、事前に設営の練習を行って下さい。

FieldCore

本製品使用上のご注意及び禁止事項

⚠ 危険

（人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容です）

●台風など風が強い環境や暴風雨や雷雨、 低気圧が接近してる時は設営しないでください。 テントが飛ばされたり、 テントの破損や事故、 ケガに繋がる場合があります。 また雪、 砂地など特殊な環境下での使用は、 予測できない事故に繋がる場合がありますので設営しないでください。
●河原や河川付近に設営する際には、 気象条件により突然増水することがあります。 設置場所には特に注意してください。
●使用中は天候などの変化に注意し危険が予測される場合は使用を中止して速やかに撤収、 安全な場所へ避難してください。
●出入口などが完全にしまった状態で使用すると酸欠になる場合があります。 必ず定期的な換気を行ってください。
●テント内やテント近くでは、 絶対に火気を使用しないでください。 火災や一酸化炭素中毒になる場合があります。 またテント内での照明は電池式を使用してください。

⚠ 警告

（場合により人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です）
（軽傷や物的損害が発生する頻度が高いことが想定される内容です）

●取扱説明書の内容を遵守し、 使用してください。
●風向きを考慮して、 乾燥した平らな地面に設営してください。 小石やテントを傷つけるような物は、 あらかじめ取り除いてください。
●設営の際は2名以上で手袋を着用し、 手指などを挟んだりケガに注意して行ってください。 無理な負荷は商品の破損の原因になりますので、 ご注意ください。
●テントの改造や分解は行わないでください。 性能が損なわれ保護能力が発揮できなくなる場合があります。
●フレームを湾曲させる時には力が掛かりますので、 跳ね返りなどに、 ご注意ください。
●グラスファイバー部分は材料の特性上、 表面にキズなどがついた状態で使用すると、 手指に刺激を感じる場合がありますので、 ご注意ください。
●使用の際は必ずペグで固定してください。 その際は、 ハンマーの扱いには、 ご注意ください。
●小さなお子様は、 フレームの組み立てやハンマーの扱いは、 お避けください。
●設営後に本製品をわずかでも移動させる際や、 テントから人が離れる際は、 テントは一度撤収してください。
無人状態では風や天候の変化によりテントの破損や事故、 怪我につながる場合がありますので、 ご注意ください。

⚠ 取扱上のご注意

●お出かけや、 ご使用になる前に一度設営の練習を行ってください。 その際に、 パーツなどの破損や劣化、 不足が無いかを、 ご確認ください。
●常設用テントではありませんので、 テントに使用している素材は、 使用頻度に関わらず気温、 湿度、 日光などの外部環境により徐々に自然劣化していきます。
●付属のペグは地面の状態（砂地や硬い地面など）によっては適応できない場合がありますので、 ご注意ください。
●テント内と外気の温度差などにより結露が生じる場合がありますので、 ご注意ください。
●使用後は、 速やかに水または薄めた中性洗剤で湿らせた布で汚れを落とし、 しっかり乾燥させてから収納してください。 湿った状態で保管すると、 色落ちや色移り、 製品の劣化に繋がりますので、 ご注意ください。 また、 お子様の手の届かない場所で保管してください。
●ドライクリーニングや洗濯機や乾燥機のご使用は、 お避けください。
●テント生地には、 はっ水加工が施されています。 使用状況により、 はっ水性が低下する場合がありますので、 ご注意ください。 また防水加工は施されておりませんので、ご注意ください。
●収納袋は決められたテントだけを収納してください。 違う物などを入れますと破損する場合がありますので、 ご注意ください。 また収納袋を頭から被らないようにしてください。

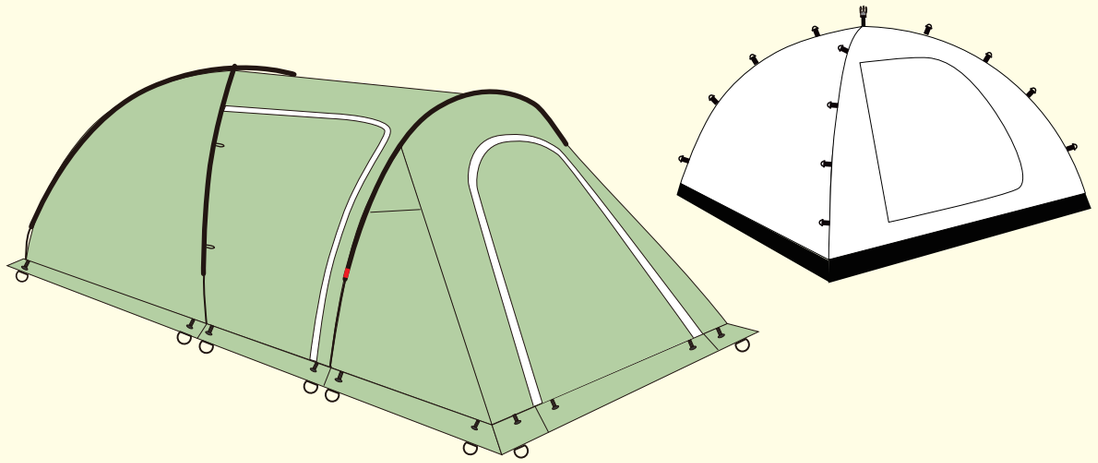
販売元　株式会社ワークマン
〒372-0824　群馬県伊勢崎市柴町 1732
MADE IN CHINA
SLY 2290GS

構造部品・内容明細

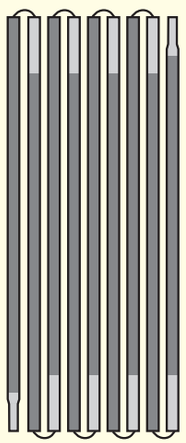
●インナーテント 1張 ・ポリエステル
※フロアシート・ポリエステル
●フライシート 1張 ・ポリエステル
●ロープ 6本 ・ポリプロピレン ポリエステル
●ペグ 20本 ・スチール
●メインポール 2本 ・グラスファイバー
●フロントポール 1本 ・グラスファイバー
●収納袋 1枚 ・ポリエステル
●取扱説明書（本書）1冊

本体（インナーシート）

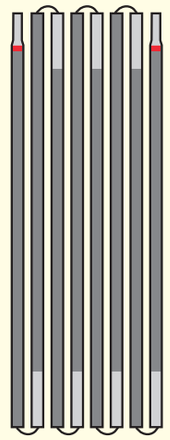
フライシート



メインポール



フロントポール



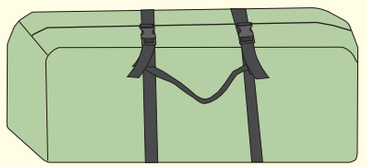
ペグ



ロープ



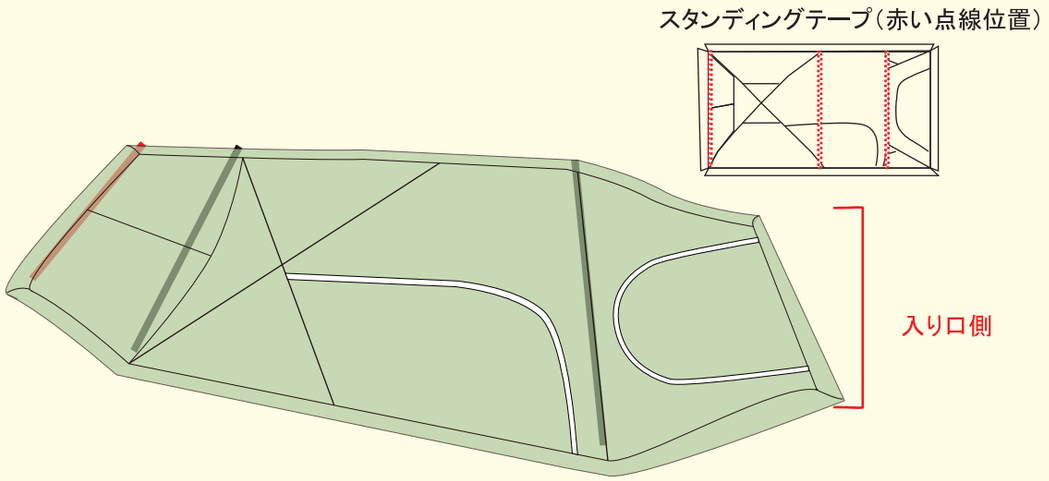
収納ケース



設　営　手　順

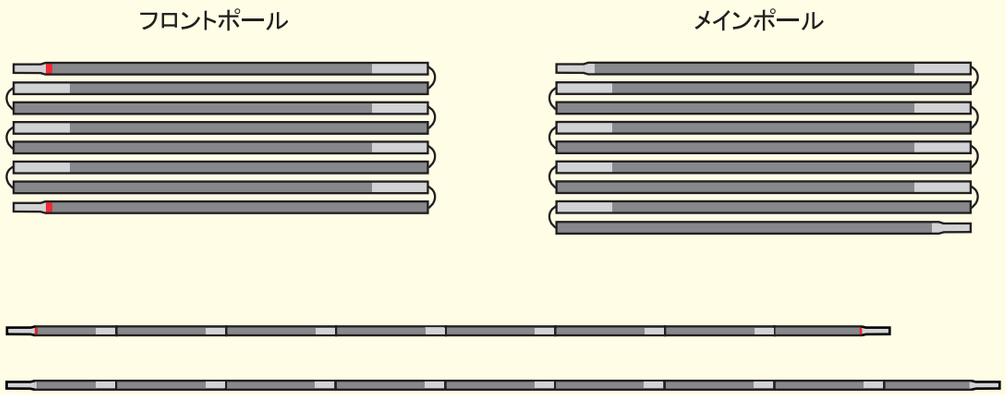
①フライシートを広げます。

入り口側の向きを確認して設営位置を決めます。



②メインポールをセットします。

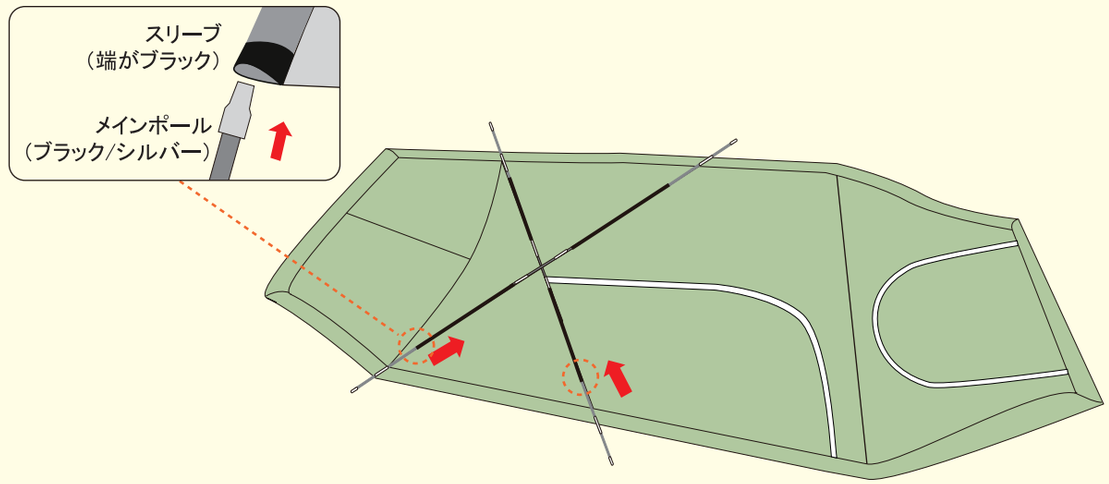
ポールの先端に赤い目印がない、ポールを2セット組み立てます。
ショックコードに沿ってポールを伸ばし接続します。
※先端に赤い印がついているポールはフロントポールとなります。



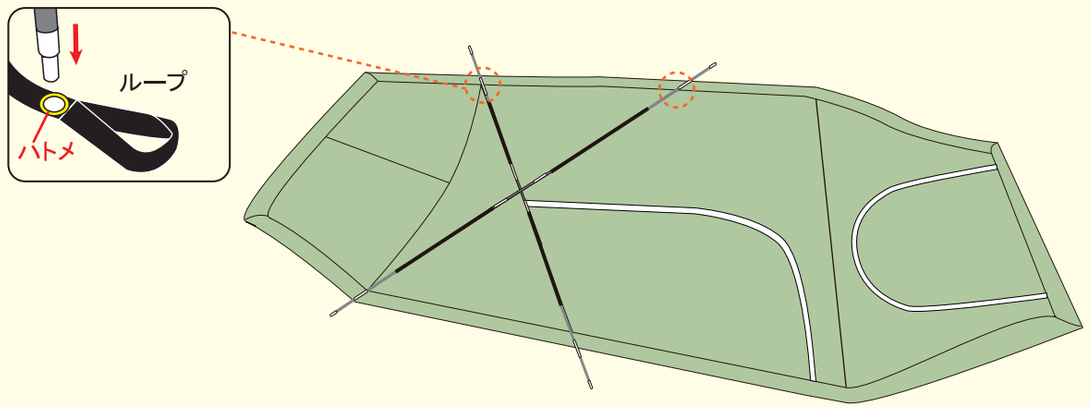
ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

③ 下図の箇所にメインポール2本を中央で交差するようにフライシートに差し込みます。
※裾がブラックのスリーブがメインポール用になります。

ポールをスリーブに通す際は引っ張らず必ず押し入れてください。
スリーブを持たずに押し込むと、ポールが折れたり生地が破れたりします。

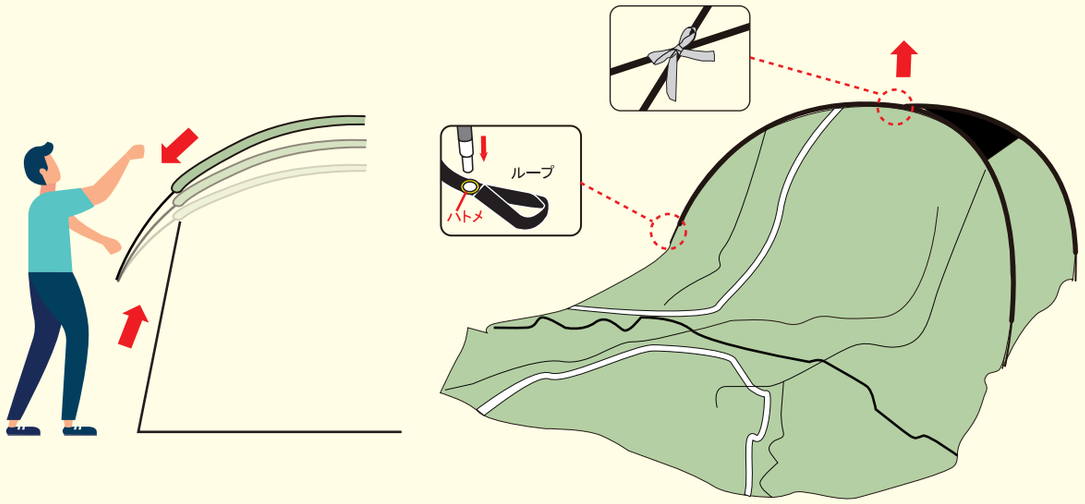


④ メインポール2本の側面側一方の端を、フライシートの下部にあるハトメに差し込みます。



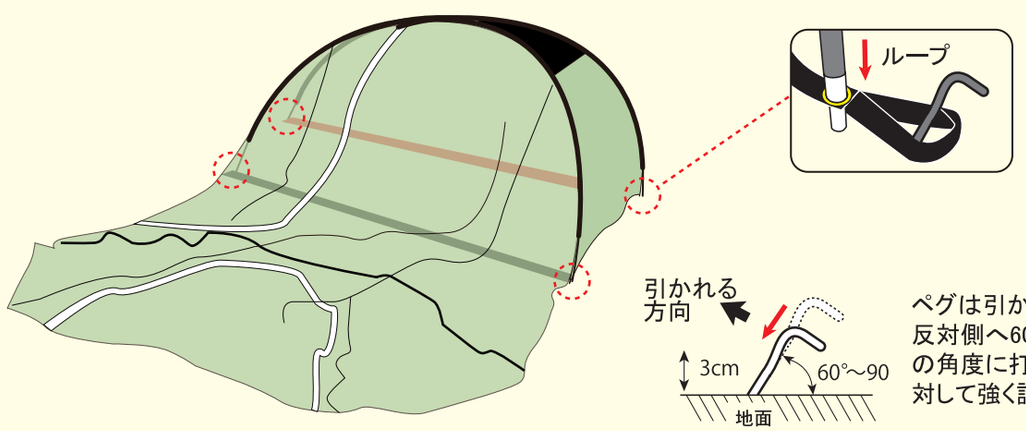
ポールをハトメに差し込む際、指や衣服などを挟まないように注意してください。

⑤ ハトメにポールが差し込まれていない方のポールを2本それぞれスリーブに引っかからないように押し上げてフライシートを立ち上げます。十分に立ち上がったら、フライシート下部にあるハトメに差し込みます。
※立ち上がりに合わせてメインポールが交差している部分のヒモでフライシートとポールを結んで下さい。



フライシートの立ち上げは2人以上で行ってください。
スリーブを引きながら、ポールを徐々に押し入れる形で作業を行ってください。ポールに負荷がかかりすぎると破損や怪我につながる恐れがあります。

⑥ 中央部分が立ち上がったら、ハトメの横にあるコーナー4箇所のループをペグで固定します。このときメインポール側のスタンディングテープに緩みが無く、各コーナーが直角であることを確認してください。



ペグは引かれる方向の反対側へ60°～90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。

⑦フロントポールをセットします。

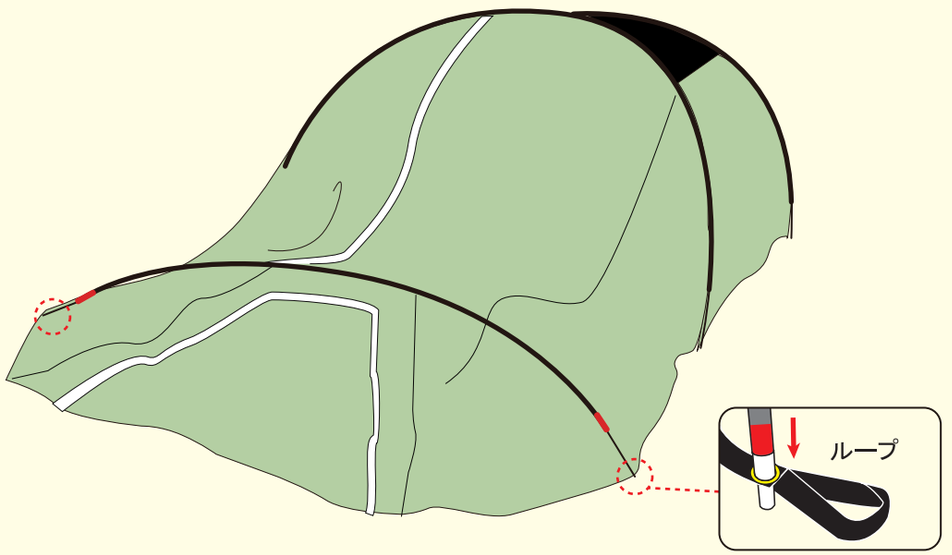
ポールの先端に赤い目印のある、ポールを組み立てます。ショックコードに沿ってポールを伸ばし接続します。



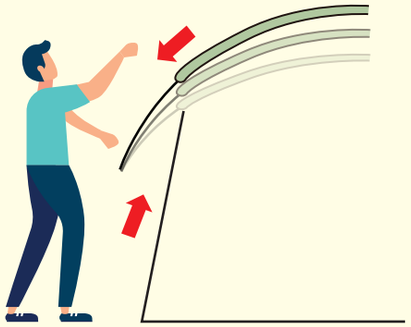
ポールを伸ばす際には、各節を完全に差し込んでください。不十分な場合、ポールが折れる可能性があります。

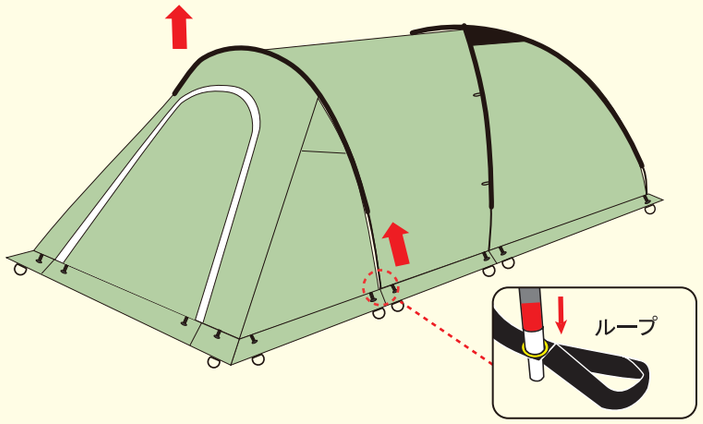
⑧フロントポールの組み立てを行います。

フロントポールをフライシートに差し込みます。スリーブにポールを通したら、フライシート下部にあるハトメにどちらか一方を差し込みます。
※裾がレッドのスリーブがフロントポール用になります。



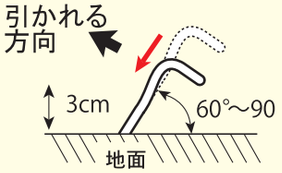
⑨ ハトメにポールが差し込まれていない方のポールをスリーブに引っかからないように押し上げて
フライシートを立ち上げます。十分に立ち上がったら、フライシート下部のハトメに差し込みます。





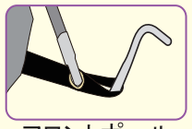
フライシートの立ち上げは2人以上で行ってください。
スリーブを引きながら、ポールを徐々に押し入れる形で作業を行ってください。ポールに負荷がかかりすぎると破損や怪我につながる恐れがあります。

⑩ フロントポールを前方に引っ張り、フライシート先端下部の下記箇所をペグダウンします。

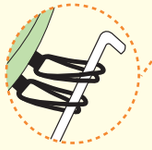




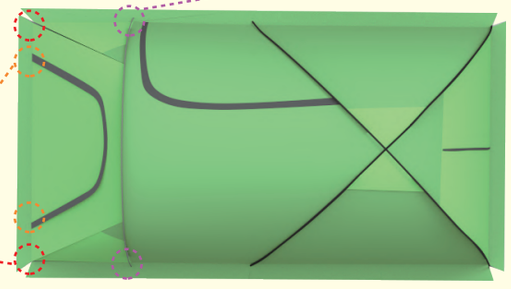
ペグは引かれる方向の反対側へ60°～90°の角度に打ち込むと風に対して強く設営できます。



フロントポールのペグダウン



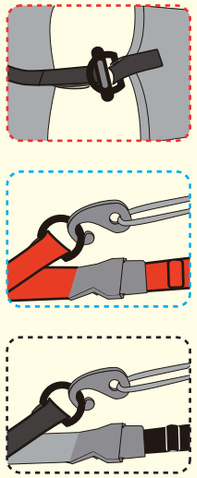
ドアのゴムループ

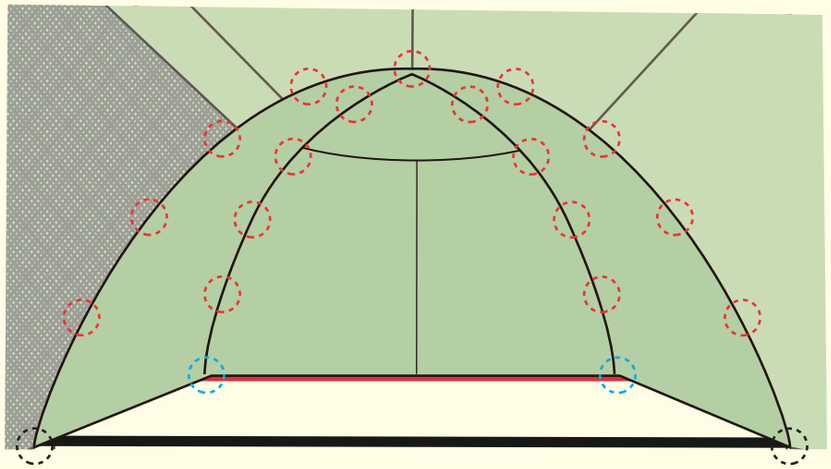


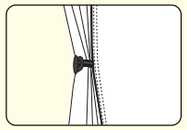


⑪インナーテントをセットします。

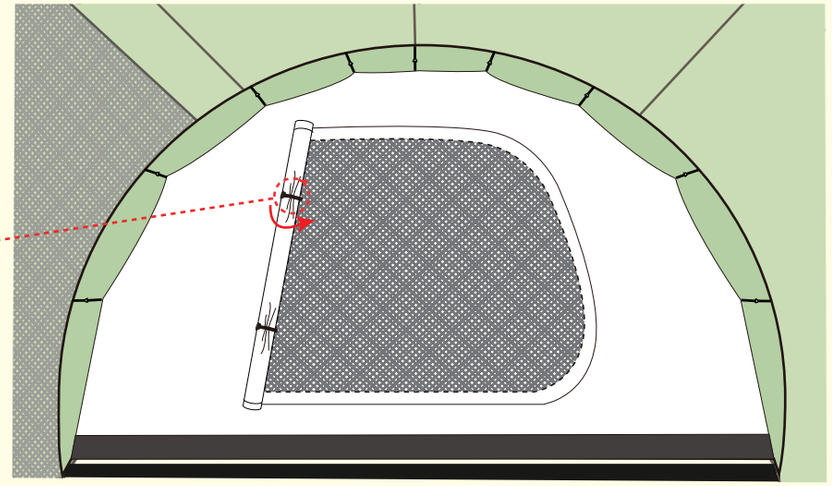
フライシート内側のリングにフックをかけます。
※前側と後ろ側で入口ドアの仕様が異なりますのでご注意ください。





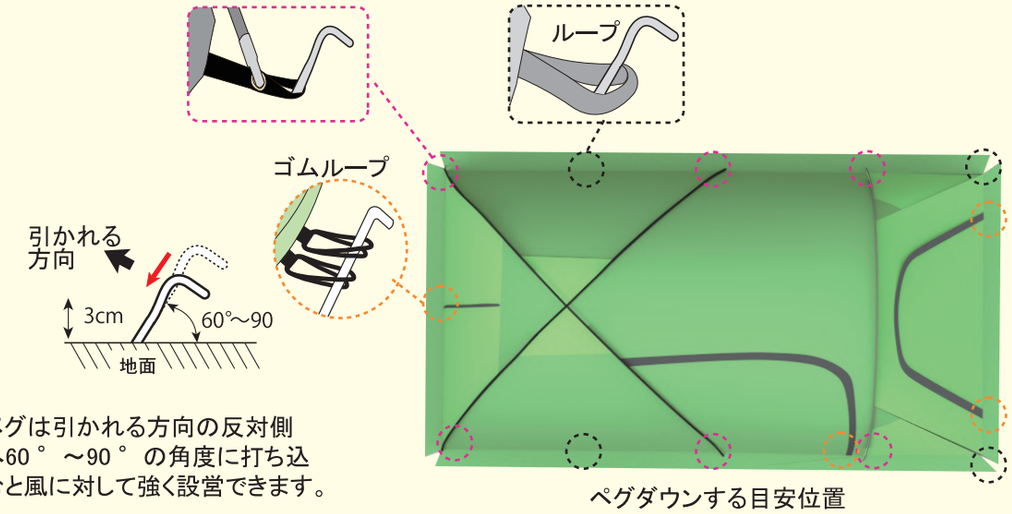


ドアの巻き方



インナーテント設置図

⑫ フライシート裾にある、下図◯の全てのループにペグを打ち込んで下さい。
※打ち込んである箇所は確実にペグが打ち込んであるかを確認して下さい。

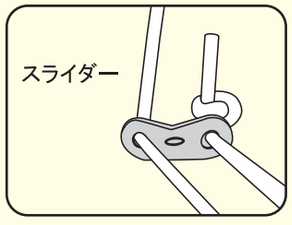


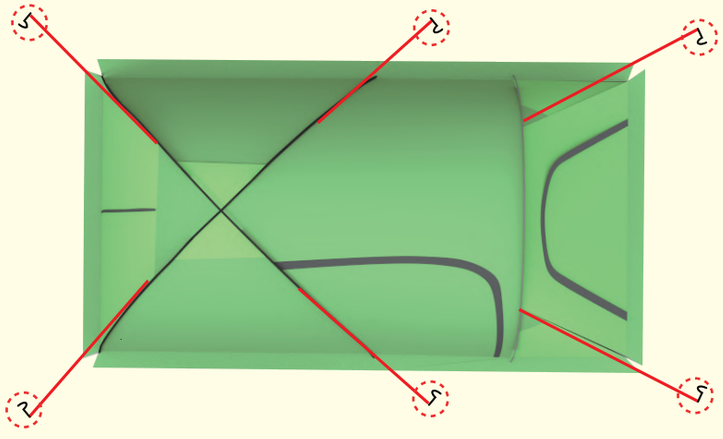
ペグは引かれる方向の反対側
へ60 ° ～90 ° の角度に打ち込
むと風に対して強く設営できます。

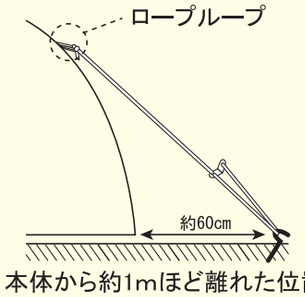
ペグダウンする目安位置

⑬ ロープを下図のように張り固定します。スライダー付ロープを本体から約1m程度離れた位置にペグを打ち固定します。スライダーでロープを締め上げて長さを調整し、本体が固定されたことを確認してください。

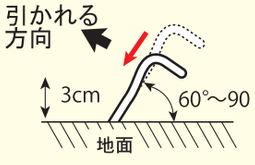
スライダーを締め、ロープの
長さを調整します。







本体から約1mほど離れた位置
にペグ打ちして固定します。



ペグは引かれる方向の反対側へ
60 ° ～90 ° の角度に打ち込むと
風に対して強く設営できます。

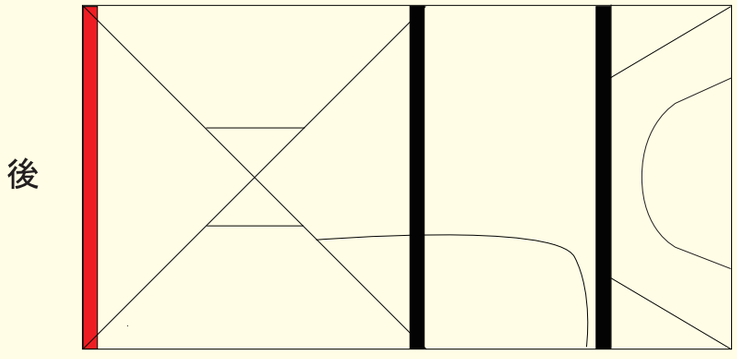
⑭フロントドアの収納。

前室のフロントドアを開放した場合はフライシート内側に収納出来ます。



⑮スタンディングテープについて。

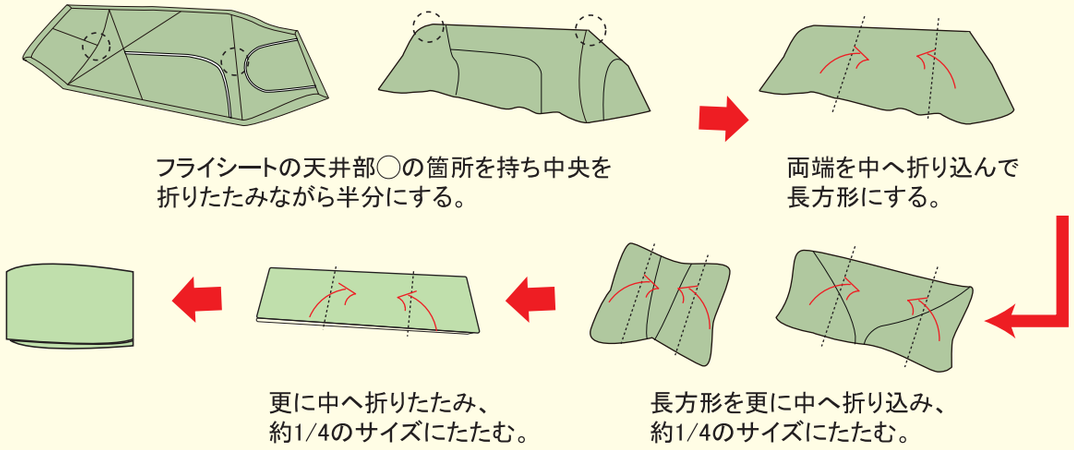
設営後にステンディングテープの取り外しが可能です。
※スタンディングテープと取り外して使用した場合は撤収時に必ず取り付けて撤収してください。



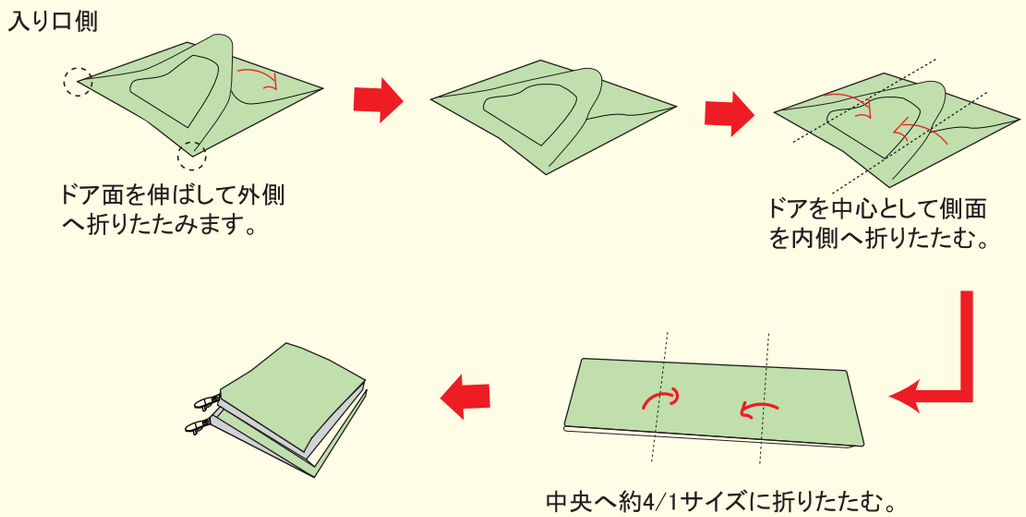
撤収手順

1. インナーテントを取り外し、フライシートを固定したペグ、ロープ、ポールを全て取り外し下図のようにしてたたみます。

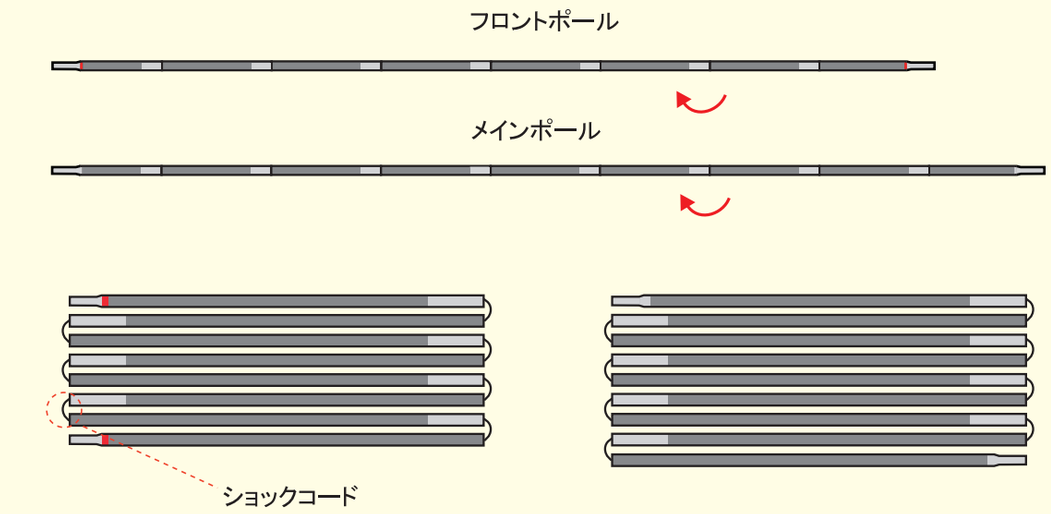
> ⚠ ご使用後はフライシート、 インナーテントの汚れをよく落とし、 十分乾かしてから収納· 保管してください。

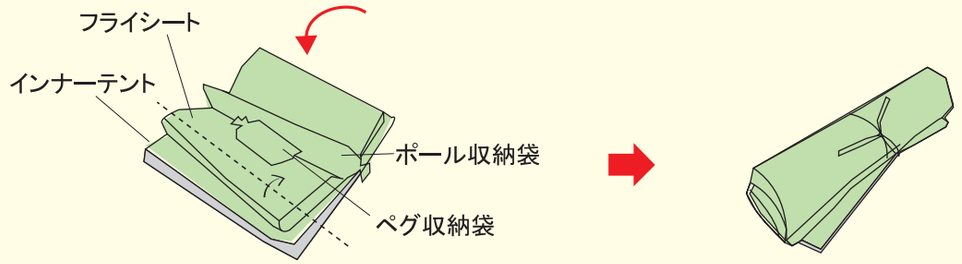


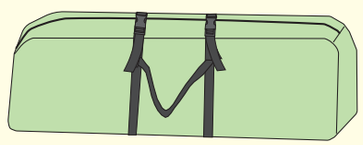
2. インナーテントを下図のようにたたみます。空気を逃がすために前後のドアの下部を開けた状態で作業を行って下さい。



3. ポールを折りたたんで収納し、フライシートとインナーテントと一緒に丸めて紐で縛ります。そのまま収納袋に入れて完了です。

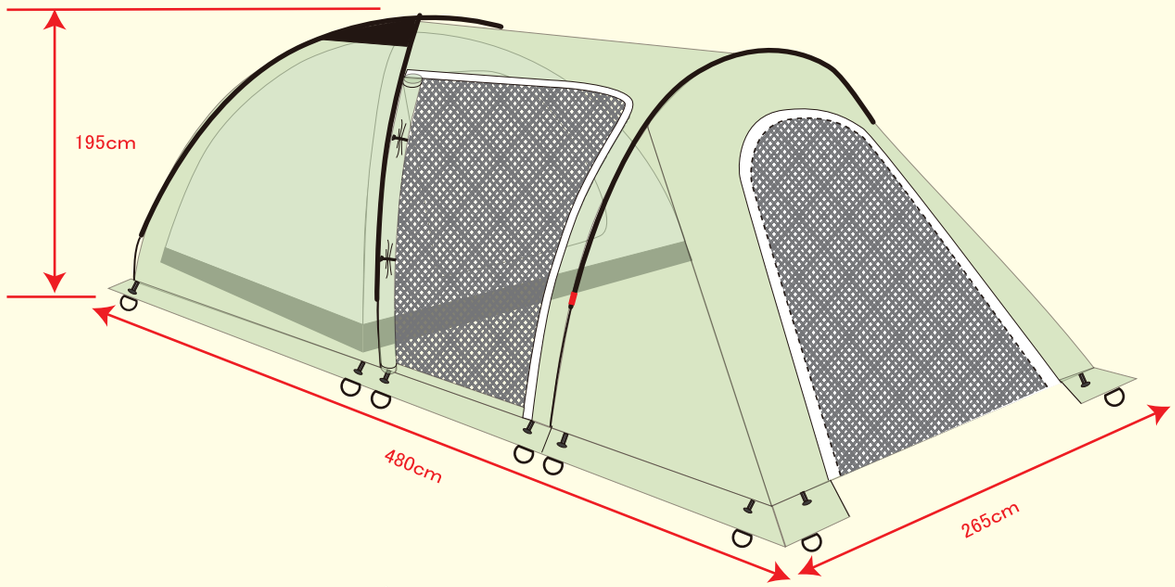




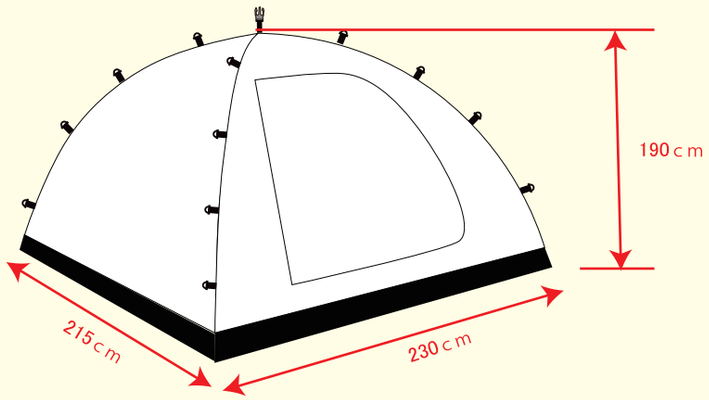

収納袋

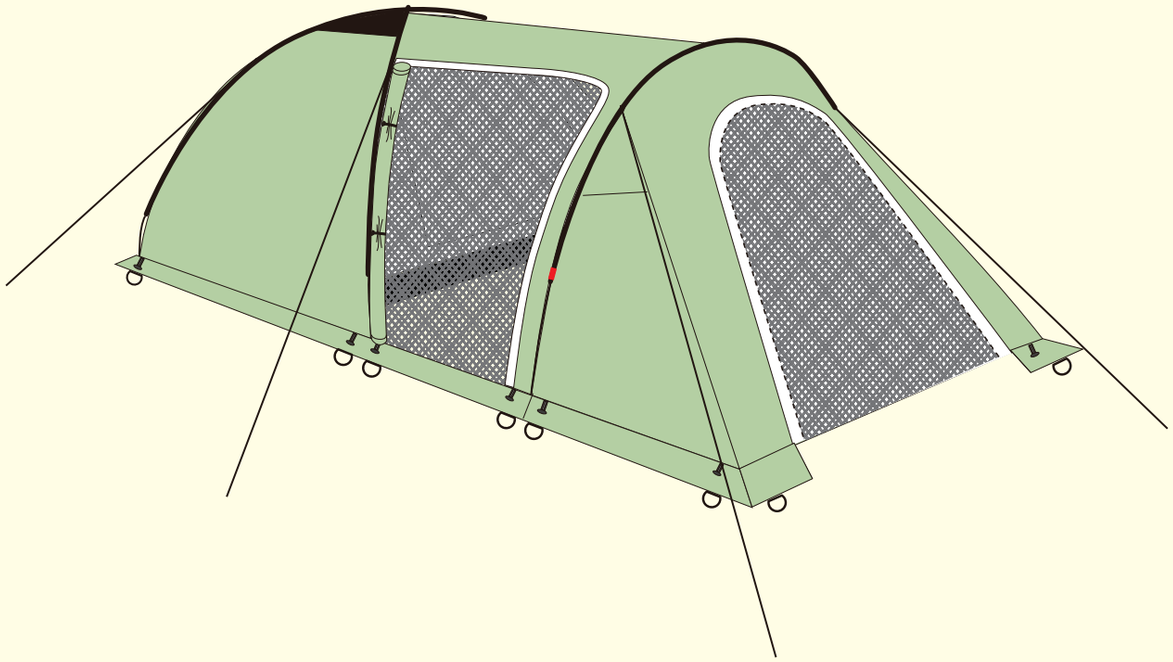
FTE10　耐久撥水2ルームシェルター

本体サイズ：480×265×195cm

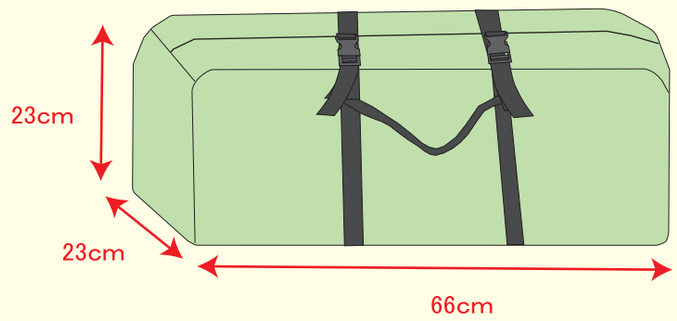


インナーテントサイズ：230×215×190cm





収納サイズ：66×23×23cm



⚠ フライシートとインナーテントが接触すると漏水の原因となる恐れがありますので付属のロープを必ず設置してご使用下さい。